

□ 要請番号 (JL55420A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	G101 青少年活動	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/2 ・ 2020/3 ・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

公共サービス・労働・社会福祉省

2) 配属機関名 (日本語)

ジョンスメル児童養護施設

3) 任地 (ブラワヨ) JICA事務所の所在地 (ハラレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 7.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1986年より児童養護施設として運営する公的施設であり、孤児などの養護を目的としている。男女各36名合計72名収容可能であり、2019年現在45名の生徒が生活している。10-18歳程度の全生徒が近隣の初等/中等学校に通っている。将来の自立のため、職業訓練の一環として野菜栽培や養豚、養鶏プロジェクトなどがあり、生徒の役割分担によって管理されている。収穫された野菜や肉は施設内の食事で消費される。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

生徒が学校から帰宅後に行うプロジェクト(野菜栽培、養豚、養鶏など)があるが、絶対的なスタッフ不足とそれらにかかる知識/技術不足から青年海外協力隊への関心へとつながった。施設内にはコンピュータが10台ほど設置されているものの、専門的知識を有する人材はいない。施設内でのスポーツ指導、学校の教科の復習へのサポート、上記プロジェクトへの協働及び助言が必要ことから、マルチタレントな人材が必要であり、協力隊要請となった。野菜栽培、養豚、養鶏についての高いレベルでの専門知識は必要なく、生徒やスタッフと一緒に取り組んでくれる人材を希望している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

生徒と同じ施設内にて、生活を共にしながら以下の青少年活動を行う。

1. スタッフ、生徒を対象にした基礎コンピュータ指導(初心者レベル)、可能な範囲でトラブルシューティング
2. スポーツ(サッカー、バレーボール他)の実施、運動場整備へのサポート
3. 野菜栽培、養豚、養鶏プロジェクトにおける協働作業/助言
4. 算数、理科など学校で学習する教科の復習へのサポート
5. 可能な範囲で施設運営向上にかかる助言/提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータ(Windows)10台、最低限のスポーツの道具、野菜栽培、養豚、養鶏にかかる道具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: スタッフ14名(30-50歳代)

活動対象者: 学生45名程度(10-18歳)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の希望

[性別]：（男性） 備考：配属先の希望

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・青少年を対象とした活動(2年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～28℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

停電や断水の可能性はあるため、生活面はそれなりに厳しい環境となる。
生徒に対するカウンセリングの必要はない(専任がいる)